

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		東京都立浅草高等学校温水プール区民開放					所管	教育委員会 スポーツ振興課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成18年度 [終了予定] - 年度
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	東京都立浅草高等学校温水プール区民開放運営要綱					
	事業対象	一般区民							
	事業目的	区民の生涯スポーツ振興並びに体力の向上を図り、心身の健全な発達に寄与する。							
	事業内容	区民が身近に運動できる施設として、東京都立浅草高等学校の温水プールを借上げ、学校の授業等に支障がない範囲で、区民に開放する。							
委託の有無	一部委託	委託内容	受付・清掃業務、ろ過機点検、ボイラー及び赤外線保守点検、プール槽清掃						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	開館日数	(日)	107	106	102	44		
		成果指標	利用者数	(人)	3,000	1,698	2,677	1,413	
	決算額 (単位：千円)					16,615	16,206	6,586	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				2,125	1,604	1,338	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				12,398	12,216	5,462	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				4,217	3,990	1,125	
		総経費				18,740	17,810	7,925	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				667	971	337	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源 (区負担額)				18,073	16,839	7,588			
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	区内にあるプール施設数は少なく、地域に身近なスポーツ施設として設置は必要である。						
	効率性	2	プール設備の保守点検等は専門的であるため業者委託とし、また管理運営業務についても委託としている。その他運営にかかる経費は毎年見直し削減に努めているが、一定限度の限界がある。						
	手段の適切性	3	東京都の施設であるため、都との調整事項については区が行なっている。その他プールの管理運営・保守にかかる部分については委託しており、最小限のコストで運営できている。						
	目的達成度	3	平成28年度は休館期間があったため年間を通じての利用者数の増とはならなかったが、利用時間単位を2時間制から1時間制に変更したことや、障害者の利用料を無料にしたこと、近隣の小中学校や町会に重点的に周知したことで開館中の利用者数は増えている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
水泳教室の内容の見直しや、町会回覧や近隣の小・中学校へのチラシの設置等の周知活動の改善を行い、利用者の拡大を目指し区民開放を続けていく。					維持				